

3月定例市議会開く

議長・副議長・監査委員 などの議会人事決まる

平成十八年三月定例市議会は、二月二十八日から三月二十四日までの二十五日間の会期で行われまし

た。市長からは、新年度の一般会計、特別会計予算をはじめ、羽生市国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例など四十議案が提案され、いずれも原案のとおり可決されました。

また、今期定例会では、二月二十八日に峯順三議長、藤田肇副議長が辞職したことにより、正副議長の改選が行われ、議長に渡辺勝司議員、副議長に齋藤隆議員が当選いたしました。

さらに、監査委員には、蜂須直巳議員が再任されました。

正副議長の就任あいさつ

市民の皆様には、常日頃市政運営に対し、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私たちは、去る三月定例市議会におきまして、議員各位のご推挙により、議長・副議長

の要職を務めることになりました。このことは、私たちにとりまして身に余る光栄であり、ますますと、現在の羽生市のおかれている状況を考えますと、その責任の重大さを痛感せざるを得ません。

昨今の地方自治体を取り巻

監査委員に

蜂須直巳議員



監査委員
蜂須 直巳

く状況は、極めて厳しく、一向に回復しない景気や国の三位一体の改革の影響により、健全な行政運営を行うことが困難な事態となっております。

本市においても、平成十五年

度から財政危機突破のための行財政改革に取り組んでおりますが、まだまだその効果が現れるところまでは至っておりません。

私たちが市議会においても、市民の皆様が安心して暮らせるまちづくりを目指し、行政と協力し、また、行政に対する監視機関としての役割も忘れず、最善の努力を傾注してまいりたいと存じます。

議会運営委員会において正副委員長が改選

委員 長 高橋 督儀議員
副委員長 石森 正雄議員

総務委員会において委員長
文教民生委員会において正副委員長が改選

総務委員長 丑久保恒行議員
文教民生委員長 中島 資二議員
副委員長 落合 信夫議員

埼玉県都市競艇組合議会
議長が当選

埼玉県都市競艇組合議会
議長が当選

埼玉県都市競艇組合議会
議長が当選

また、渡辺勝司議長は、三月三十日に行われた都市競艇組合議会において、議長に当選しました。